

代表者会議

1. 集合場所・開始時刻

- 1) 2021年10月15日(金)：19時30分～
- 2) オンライン会議方式

2. 実行委員長・チーフレフリー挨拶

3. 大会運営・競技・会場における確認事項

- 1) あらかじめ公表している「行動制限」を、全員が必ず守るようにしてください。
- 2) 開会式、閉会式及び表彰式は、感染予防対策のため実施しません。
- 3) 入賞者のメダル授与に関して、各種目3位までに入賞した個人またはチームは、大会本部にメダルを受け取りにお越しください。
- 4) タイムテーブルをよくご確認ください。変更が生じる場合は、随時会場アナウンスをします。
- 5) 選手宣誓及びオフィシャル宣誓は、式典の未実施に伴い割愛いたします。
- 6) 撮影規制については、2次要項の通りとします。
- 7) ゴミは各自・各チームにて持ち帰り処理してください。
- 8) 出場するチーム名と異なるチーム名のユニフォーム、水着、キャップを着用しての出場はできません。競技役員による判定の支障となります。
- 9) レース直前までは、必ずマスクの着用をしてください。各自でビニール袋等を持参し、衣類やマスクをその袋等に入れて保管し、レース終了後に回収、直ちにマスクを着用してください。
- 10) JLA 競技規則 2021 年版及び競技会参加規程に従って実施します。
- 11) 総合順位算出及び発表は後日（大会終了後なるべく早く）行います。
- 12) 競技結果などを掲載する公式掲示板は設置しません。決勝進出者/チーム及び競技結果は、指定の SNS サイトにアップロードいたします。
- 13) チーム種目のリレーオーダー表は、該当競技種目の開始 20 分前までに招集エリアにいるマーシャル担当員に提出をしてください。決勝を実施する種目は、改めて決勝用のリレーオーダー表をマーシャル担当員に提出をしてください。
- 14) 競技開始予定時刻の 10 分前までに招集場所に集合してください。
- 15) 当日、出場する種目の棄権が決まった場合、マーシャル担当員に申告してください。
- 16) 競技に出場する競技者以外は、競技エリアには入らないでください。
- 17) 実施されている競技、または次の競技に出場する選手以外の競技器材は、競技エリアに持ち込まないでください。
- 18) 競技器材は、決められた器材置場に置いてください。但し、自然条件によってはチーフレフリーまたはセクショナルレフリーの判断で器材置場が変更となることがあります。その際は、チーフレフリーまたはセクショナルレフリーの指示に従ってください。
- 19) 競技に出場する競技者は、両腕上腕の側面に競技者番号を縦書きで書くようにしてください。油性ペンは各チームで用意してください。
- 20) ハンドラーを必要とする競技には「競技規則」に従って、ハンドラーを選出しチームキャップを必ず被ってください。
- 21) 大会当日の条件によって、競技規則規定によるブイ設置の方法のコースを変更することがあります。
- 22) 【制限時間について】チーフレフリーまたはセクショナルレフリーは、次のラウンドに進む競技者が確定した時、または競技者の技能不足により安全上競技を継続させることが危険と判断した場合、競技者に競技の中止を指示できるものとします。
- 23) サーフ種目では、蛍光色ラッシュベスト着用義務化に伴い、競技会以外（練習やアップ等）についてもできる限り着用することを推奨します。ただし、レース出場時は過去の競技会で日本ライフセービング協会より支給されたラッシュは着用不可とします。
- 24) 選手のウォーミングアップおよびダウンは、決められた場所で行ってください。

25) 車は指定の駐車場に停めてください。器材の積み下ろしの際、一般の方の妨げにならないよう充分注意してください。

4. タップリンリレー、オーシャンマンリレー、オーシャンウーマンリレーの種目順抽選

■タップリンリレー（小学生、中学生、高校生）

1 番目 _____ 2 番目 _____ 3 番目 ラン

■オーシャンマンリレー、オーシャンウーマンリレー（マスターズ）

1 番目 _____ 2 番目 _____ 3 番目 _____

5. 事務局からの確認事項

- 1) 貴重品の各自保管
- 2) ゴミの処分（各チームにて持ち帰ること）
- 3) 写真撮影及び SNS サイトへの投稿について

6. 下田ライフセービングクラブより

- 1) 競技会会場および周辺地域についての補足注意事項の伝達
- 2) その他

7. その他の注意事項

- 1) 新型コロナウイルス感染症の予防対策
 - レース出場時以外、マスクを常に着用すること。
 - 昼食時は「黙食」を心掛け、話しながら食事をしないこと。
 - 会話をする時（失格通告、などを含む）は、競技者及び競技役員の双方ともにマスクを必ず着用し、最低でも 1m 以上の間隔を空けて会話すること。
- 2) 体調が優れない場合は、我慢せずに早めに報告をすること！

8. 質疑応答

(以 上)